



# 学校だより

No. 13

— 3月号 —

2018(平成30)年2月23日  
聖ウルスラ学院英智小・中学校

いよいよ今年度も残りひと月となりました。2nd,3rd の子ども達は、今日から学年末考査です。考査が終われば一息ですが、この一息の後が本当の勝負です。返ってきた答案用紙を見て点数のみを気にするのではなく、どこがどのように理解できていたのかいなかったのかをよくよく確認して、次の学年に上がる前の残されたこの1ヶ月を最大限に有効に使えるよう指導してきたいと考えています。

9年生は3月10日、卒業式です。また、これに先立ち、3月1日には高等学校の卒業式があります。そして、多くの高校3年生は国公立大学前期入試を今週末に控えています。本校で学んだ期間は3年、6年、12年と様々ですが、これまでの学習の成果を存分に発揮し、立派に巣立っていくことを期待しています。

いずれの学年も、年度末は次の学年やステージへの大切な時期です。この時期をしっかりと過ごし、1年を振り返り、成長を喜び合いたいと願っています。

## 《3月行事予定》

[全体に関わる予定]

- 1日(木) 高等学校卒業証書授与式 10:00～ (児童生徒自宅学習日)
- 6日(火) 「鎮魂の日」集会 1校時
- 9日(金) 9年生特別賞授与式 (1校時全校集会にて) 1～8年午前授業 SB13:30
- 10日(土) 小・中学校卒業証書授与式 10:00～ (児童生徒自宅学習日)
- 14～16・19日(水～金・月) 午前授業 (お弁当・SB13:30)
- ※15日そろばん教室あり (検定含む)
- 20日(火) 修了式・離任式 SB12:15 (3月21日～4月6日春季休業)

[1st Stage]

- 5日(月) 感謝の会
- 7日(水) 3年校外学習 (松森清掃工場)
- 13・14日(火・水) 3年そろばん出前授業

[2nd Stage]

- 2日(金) 7年生徒手帳用写真撮影：正装
- 7日(水) 後期児童生徒総会
- 14・15日(水・木) 7年立志式練習 (午後)
- 17日(土) 7年生立志式 (5・6年休業日)

[3rd Stage]

- 2日(金) 8年生徒手帳用写真撮影：正装
- 7日(水) 9年生卒業黙想会・後期児童生徒総会・9年生を送る会
- 9日(金) 9年同窓会入会式 (9年生は給食の後、午後は卒業式の総練習)
- 11日(日) Type1 春季勉強合宿(181, 191とも ～14日(水)まで (15日(木)代休) )
- 17日(土) 181進路保護者会

始業式：4月7日(土) 8:20～ 入学・入校式：4月9日(月) 10:00～ (生徒休業日)

【小・中学校 卒業証書授与式】3月10日（土）10:00～

小・中学校 9年間の義務教育を終える節目の卒業式です。特に本校では、6年生には修了式で卒業証書が授与されますが、卒業式は行いません。それぞれのステージの節目毎に4年生終了時の2分の1成人式（明日24日に行われます）、7年生終了時の立志式（来月17日におこなわれます）を経て、いよいよひととき大きな節目の卒業式です。

今年の卒業の歌は「3月9日」です。毎年9年生全員で投票し選曲していますが、昨年の「旅立ちの日に…」に引き続き J-pop 由来の曲になりました。式では素敵な合唱になるよう、そして彼らがこれまで関わった方々への感謝の気持ちを込めて歌い、成長を感じていただけるようにと願っています。

<p>3月9日 作詞・作曲 藤巻亮太</p> <p>流れる季節の真ん中で ふと日の長さを感じます せわしく過ぎる日々の中に 私とあなたで夢を描く</p> <p>3月の風に思いをのせて 桜のつぼみは春へとつづきます</p> <p>溢れ出す光の粒が 少しずつ朝を暖めます 大きなあくびをした後に 少し照れてるあなたの横で</p> <p>新たな世界の入口に立ち 気づいたことは一人じゃないってこと</p> <p>※瞳を閉じればあなたが まぶたのうらにいます どれほど強くなれるでしょう あなたにとつて私もそうでありたい</p> <p>砂ぼこり運ぶつむじ風 洗濯物に絡まりますが 屋前の空の白い月は なんだかきれいで見えました</p> <p>上手くはいかぬこともあるけど 天を仰げばそれさえ小さくて</p> <p>青い空は凜と澄んで 羊雲は静かに揺れる 花咲くを待つ喜びを 分かち合えるのであればそれは幸せ</p> <p>(※繰り返し)</p> <p>この先も隣でそっと微笑んで</p>
---

【自宅学習日】3月1日（木）・10日（土）

行事予定表にもあるように、高校及び小・中学校卒業式のため上記の2日間は自宅学習日（休業日）となります。さらに5・6年生は17日（土）も7年生立志式・進級認定証授与式のため休業日となります。有意義に過ごせるよう、ご協力をお願い致します。

【午前授業：お弁当の週】3月14日（水）～3月19日（月）

この期間、午前授業になります。給食なしでSB13:30は学校発ですので、お弁当になります。但し、例えば学級閉鎖でできなかった授業の補充等、必要な場合には学校に留まるケースあります。これについては学年だよりや学級だより等で連絡がありますので、よく確認して下さいますようお願いいたします。（連絡がない場合は午前のみということですので下さい）

【修了式・離任式】3月20日（火）

3月20日（火）平成29年度の修了式です。修了式の中で、6年生が卒業証書を授与される場面もあります（但し保護者の参列はご遠慮いただいております）。修了式の後、離任式が行われます。この日は給食なしのSB12:15となります。

「雨も雪も、ひとたび天から降れば 空しく天に戻ることはない。」

(イザヤの預言 55章10節)

「雨も雪も、ひとたび天から降れば 空しく天に戻ることはない。」

イザヤの預言書は続けています。

「それは大地を潤し、芽を出させ、生い茂らせ、  
種蒔く人には種を与え、  
食べる人には糧を与える。」と。

みなさんはこの言葉を読んで思い出しませんか？1年生のとき勉強した聖書の「はじめに、神さまは天と地をおつくりになりました」というところを。神さまは 光、大空、海、大地と順順に、宇宙、植物、動物を創り、最後に、「ご自分にかたどって人を創造された」。そして「神さまは言われた。『産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ... 生き物をすべて支配せよ。』『見よ、全地に生える、種をもつ草と種をもつ実をつける木を、すべてあなたたちに与えよう。それがあなたたちに与える食べ物となる... 見よ、それは極めて良かった... 第六の日である。』(創世記第1章参照)

この大空に、海に、この大地に、この宇宙には、神さまがおっしゃった『極めて良い』もの、すばらしいもの、美しいもの、驚くべきもの、不思議なものがたくさんあります。そこには神さまの‘知恵’がいっぱいつまっています。そして神さまは、ご自分にかたどって創られた私たちに言われるのです、「これらのものを良いように、上手に使いなさい。」「みんなが幸せになれるように工夫して使いなさい。」と。

最近わたしに、今月の聖書のことばを考えさせる“慈しみの大地—生きている寿庵の魂”というテレビ番組を見る機会がありました。それは、今から400年も前のこと、伊達政宗の家臣で福原(奥州市水沢区)の領主であった後藤寿庵という人が、荒地で稲作など考えられなかった胆沢平野を潤す堰(寿庵堰)を何年も苦勞して築き、そのお蔭で今に至るまで肥沃な水田が広がっており、土地の人びとは毎年感謝を込めて、後藤寿庵祭を祝っているという内容の番組でした。寿庵はキリシタンでしたから、この聖書のことばを知っていて、神さまのお望みになることを実行していたのではないのでしょうか。

神さまは私たち人間に、ご自分の創造したものを“すべてあなたたちに与えよう”、そして“従わせよ”、“支配せよ”とおっしゃっておられます。わたしたち人間を天と地のリーダーになさりたいのですね。さて、わたしは神さまのお望みになるリーダーでしょうか？神さまがわたしたちのために創造して下さった天と地のすべてのもの、人間も含めて。

わたしたち人間は、すべてのものを、みんなが幸せに、安心して平和に生きていけるように従わせ、支配しているのでしょうか？

小学校の元宗教担当 Sr.鷹背 榮子

感謝：昨年度まで1年生の「宗教」を担当されていたシスター鷹背(たかのはし)先生が書いて下さいました。

# ほめたたえ

## ◇第71回 宮城県小中学校児童生徒書きぞめ展覧会

### ・中学校 毛筆の部

県展 特選 9年 一戸かれん 金賞 9年 渡部友賀 入選 9年 黒川万鳳

### ・硬筆の部

県展 部会長賞 9年 阿部裕希 特選 9年 菅野珠璃

## ◇第54回全日本書き初め大展覧会

特選 5年 横山 環 6年 河崎莉果 6年 舘下真優

8年 丹野友莉果 守田衣李

## ◇作文宮城 仙台市

・仙台市 入選 6年 石野奈音 「長雨」

### 《セカンドステージ第6回合唱コンクール》

去る2月9日（金）、標記大会が若林区文化センターのホールにて行われました。たくさんの方々の保護者の方々に聴きにきていただき、大変嬉しく思っています。昨年度もレベルの高いコンクールでしたが、今年も更にレベルが上がり、大変充実したコンクールになりました。結果は「HEIWAの鐘」を歌った7Cが最優秀賞、「ふるさと」（嵐も歌ったNHK全国音楽コンクールの課題曲）の6Aと「変わらないもの」の7Aが優秀賞でした。指揮者賞は6Aの小泉さん（2年連続）と5Aの土屋 梨さん、伴奏者賞は7Cの海部さんと7Aの名越さん（2年連続）がそれぞれ受賞しました。審査待ちの間は恒例になった(!?)セカンドステージ教員による「どんなどきも」の3部合唱もあり、とても盛り上がりました。

